## 105-172

## 問題文

この患者における糸球体ろ過速度を120mL/min、薬物の尿細管再吸収率を20%、血中非結合形分率を0.20としたとき、この薬物の尿細管分泌クリアランス(mL/min)に最も近い値はどれか。1つ選べ。

- 1. 10
- 2. 20
- 3. 150
- 4. 600
- 5. 2.500

## 解答

2

## 解説

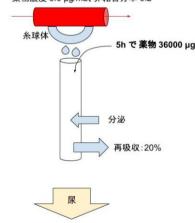
まず、定常状態における血中濃度が与えられているので、まずは Css = (D/τ)/CL を思い出します。本問では 使いませんが、この連想は必須です。

定常状態到達時、いったん完全排尿し、5時間後再度排尿し、300mL、尿中濃度 180  $\mu$ g/mL とあります。 5h で 、300 × 180 = 54000  $\mu$ g の薬物が尿中排泄されたとわかります。

次に、糸球体ろ過速度が 120mL/min に注目します。5h = 300 min で 36000mL 血液が糸球体ろ過されるということです。

血中非結合分率 0.20 です。血中薬物濃度が 5.0 ですが、非結合しか糸球体ろ過通過しないので、 **原尿の薬物濃度は 1.0 µg/mL** とわかります。つまり、糸球体ろ過分のみに注目すれば 5h で薬物が  $36000 \times 1.0 = 36000$  µg 排出されるとわかります。これに分泌を受け、その後再吸収された結果が 54000 µg であればOK ということです。以下のようなイメージです。

薬物濃度 5.0 μg/mL、非結合分率 0.2



5 時間で、薬物 54000 µg

ということは再吸収を受ける前が  $54000 \div 0.8 = 67500$  であればよいとわかります。

従って、分泌される薬物の量が  $67500-36000=31500~\mu g$  とわかります。1~6 分当たりであれば 300~c割って  $105~\mu g$  です。分泌される薬物濃度は血中薬物濃度と同じと考えられるため  $105~\div~5=21$  mL/min が 分泌クリアランスです。最も近いのは 20~cす。

以上より、正解は2です。